

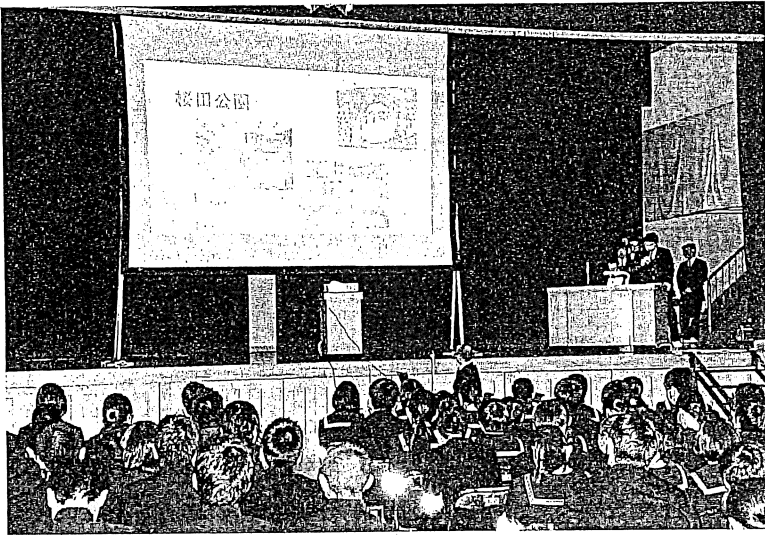
1月18日（金）実施

「西豆学」成果発表会

地域の課題解決策提案

松崎、西伊豆両町の3中学と県立松崎高は18日、高一貫教育「西豆学」の成果発表会を開いた。県東部特別支援学校伊豆松崎分校も参加。各校の学年代表生徒約30人が、地域の課題解決策を提案したり、職業体験や事業所へ取材してみての感想を述べたりした。

松崎、西伊豆の5学校



地域の課題解決策や職業体験の感想などを発表した成果発表会
＝松崎町の県立松崎高

観光ルートやPRお節かつ学習成果発表会

西伊豆中3年の白川奈央さんは、かつお節を製造加工する町内の事業所を訪問。販路拡大やPR戦略を紹介した。「地元の伝統食文化を継承するため、日頃からかつお節を食べよう」と呼び掛けた。

特別支援学校の生徒10人グループは地域の観光を活性化させるため、独自の観光周遊ルートを作成した。松崎町内の観光名所や事業所など約10カ所を巡り、グルメ情報を多く取り入れた。提案したルートはチラシにまとめ、お世話になった事業所などに配布する。

今年から松崎高の学校紹介も行われ、高校生がコースの特色などを説明した。

西豆学は総合学習の一環。西伊豆地域の伝統文化や産業を自治体の垣根を越えて学び、進学や職業選択に生かす取り組み。

（松崎支局・市川幹人）